

2015年 山梨県甲府市上帯那で 社員が稲刈りに参加！

山梨県甲府市「帯那地域活性化推進協議会」との
企業の農園づくり推進事業

2015年度 第2回活動レポート
2015年9月26日(土)



ファミリーマートから16名が参加。小学生と一緒に稲刈りを行いました！

耕作放棄地の面積率が全国2位の山梨県。ファミリーマートは2011年5月に帯那地域活性化推進協議会（甲府市）と、「企業の農園づくりに関する包括協定」を締結しました。以降、帯那地域活性化推進協議会の皆さんと交流を深めながら、山間地域にある甲府市上帯那（かみおびな）地域にて、菜の花や青大豆、お米をつくることで、田畑の再生をお手伝いする活動に取り組んでいます。

2015年度第2回目の活動は、第1回の活動で植えた稲の収穫です！
5月に田植えを行ってから早4か月。秋の風を感じながら稲たちの成長を楽しみに上帯那を訪れました。

Report

黄金に輝く稲たちが出迎えてくれました！

当日の天気予報はくもりでしたが、稲刈りの作業を始めるころには太陽がのぞき、いい汗をかきながら活動することができました。

棚田に着いてみると稲が立派に育ち、稲穂を垂らしていました。田植えのときの青々とした緑色から黄金色に変わり、金色に輝く稲は立派に育っていました。

前日の大雨で田んぼのコンディションも心配していましたが、足を取られながらも無事作業を行うことができました。

ファミリーマート甲府営業所と池袋本社から16名のファミリーマート社員がボランティアとして参加し、帯那地域活性化推進協議会の皆さんと今回も一緒に作業を行ってくれる甲府市立千代田小学校の生徒の皆さんや先生方と、しっかりと育った稲を刈っていきます。



コスモスがきれいに咲き、秋の訪れが感じられます。



5月の田植えのときにはこんなに小さかった苗が大きく育ち、金色になって一面に広がっていました。



重そうな稲穂を垂らし、立派に育っている様子。

「稲刈り開始ー！」帯那地域活性化推進協議会の方の大きな声が響き、待ちに待った稲刈りのスタートです。稲刈りの方法を教わりながら、実際にやってみると、思ったよりも簡単に稲を刈ることができました！慣れない手つきでも「上手い！上手い！」と褒めていただき、どんどん作業が進みます。

みんなで刈った稲は2つかみぐらいを藁で束にして天日干しにします。稲を束にする作業にも熟練の技が光ります。協議会の皆さんを横目に見よう見まねでやってみますが、うまく束にすることができません…手取り足取り教えていただき何とか一つ束にできたころには、周りにあった稲たちは協議会の皆さんの手ですっかり片付いていました。また、稲の束を運ぶ作業は思った以上に重労働。「稲ってこんなに重たいんだ！」とびっくり。「農家の皆さんは日々大変な作業をやっているんだなあ…」と実感し、本日の作業は終了しました。

このあと、稲たちは10～15日ほど天日干しをして十分に乾燥させてから脱穀・精米をし、ようやく私たちが知っているお米の姿になります。食べられるようになるためにはまだまだ手間がかかることを知り、米づくりの大変さをまた実感しました。早く食べたい気持ちを抑え、収穫祭を心待ちにしながら棚田を後にしました。



地域の皆さんと協力しながらに稲刈りを行い、田んぼが活気に満ちていました。



協議会の皆さんに教えていただきながら、機械での稲刈りにも挑戦しました



刈った稲を天日干しにするために束ねていきます。



束ねた稲はみんなで協力して運び、天日干しをします。



皆で協力し、天日干しの準備が整いました。食べられるまではまだまだ！早く食べられるようにならないかなあ…



地元の奥様が用意してくださったおいしい昼食をみんなでいただきました。



地元で収穫されたクレソンやお芋の天ぷら、ヒラタケを使った酢の物などをおなか一杯いただきました！

ファミリーマートは、事業活動を通じて常にお客さま、地域社会、そして地球を幸せにする存在となることを目指します。